海幸、山幸、人幸。
日南
日南には、幸がある。

令和７年度
第２回日南市水道事業等経営審議会

令和６年度水道事業決算及び
令和７年度決算見込み

令和８年２月２４日
日南市水道局水道課

目　次

令和６年度水道事業決算及び７年度決算見込状況

	県内９市料金比較	Ｐ　１
１	総括　決算の概要	Ｐ　２
２	業務状況	Ｐ　３～　５
３	財政状況	Ｐ　６～１１
４	建設工事状況	Ｐ１２～１９

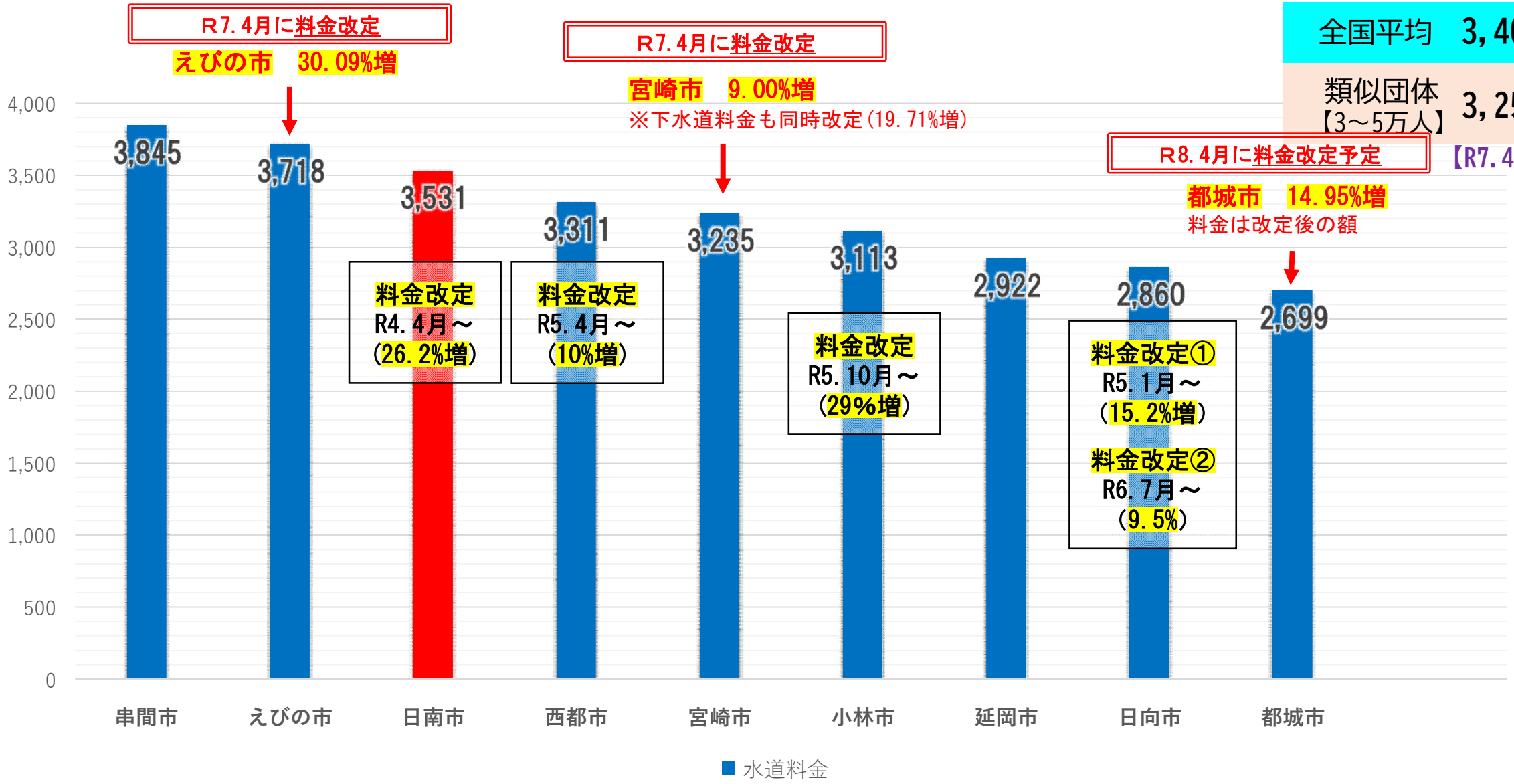
吾田配水池からみた風景

県内九市水道料金比較表【使用水量20㎥ 口径１３ミリの場合】R7.10.1現在

海幸、山幸、人幸。
日南
日南には、幸がある。

全国平均	3,402円
類似団体【3～5万人】	3,253円

【R7.4.1現在】



令和６年度決算の概要

１　総括

①　水道事業は、健康で文化的な生活を支えるとともに、社会及び経済活動において不可欠な事業です。

②　本市におきましては、公共の福祉を目的とし、安心安全な水道水の安定供給を実現させるため事業運営に力を注いでいます。

③　令和６年度は、災害に強い水道施設を構築するため、南郷送水管布設工事や吾田配水池系基幹配水管耐震化工事及び伊比井地区を富土地区に統合する旧簡水再編事業や老朽管の更新事業等を実施しました。

④　給水人口の減少に伴い、有収水量（水道料金の対象となった水量）も減少傾向にある中、水道水を安定的に供給するための水道施設の更新や適切な維持管理のための費用は必要であり、水道事業の経営状況はさらに厳しくなると見込まれます。将来にわたり、水道事業を健全に経営するために、水道料金を改定することを経営審議会で承認いただき、令和４年５月使用分より料金改定を行いました。

⑤　令和６年度決算は、純利益2億3,612万円となりました。【令和５年度は、2億3,647万円】

２　業務状況

項目	令和７年度見込み	令和６年度	比較増減	備考
行政区域内人口		47,648人		
給水区域内人口		46,364人		
給水人口		45,964人		
給水戸数		24,620戸		
普及率		96.4%		給水人口÷行政区域人口
総配水量（総量）	6,464,557㎥	6,579,132㎥	△114,575㎥	
有収水量（総量）	5,540,126㎥	5,638,316㎥	△98,190㎥	
有収率		85.7%		有収水量÷総配水量

人口減少による水道使用水量の推移

①給水人口の推移

年度	R7見込み	R6	R5	R4	R3
人口		45,964	46,890	47,676	48,351
前年度との差		△ 926	△ 786	△ 675	△ 792

②有収水量の推移

R6～R2平均　△773　≒　７００人（毎年減少）

年度	R7見込み	R6	R5	R4	R3
有収水量	5,540,126	5,638,316	5,641,534	5,805,374	5,974,429
前年度との差	△ 98,190	△ 3,218	△ 163,840	△ 169,055	△ 12,952

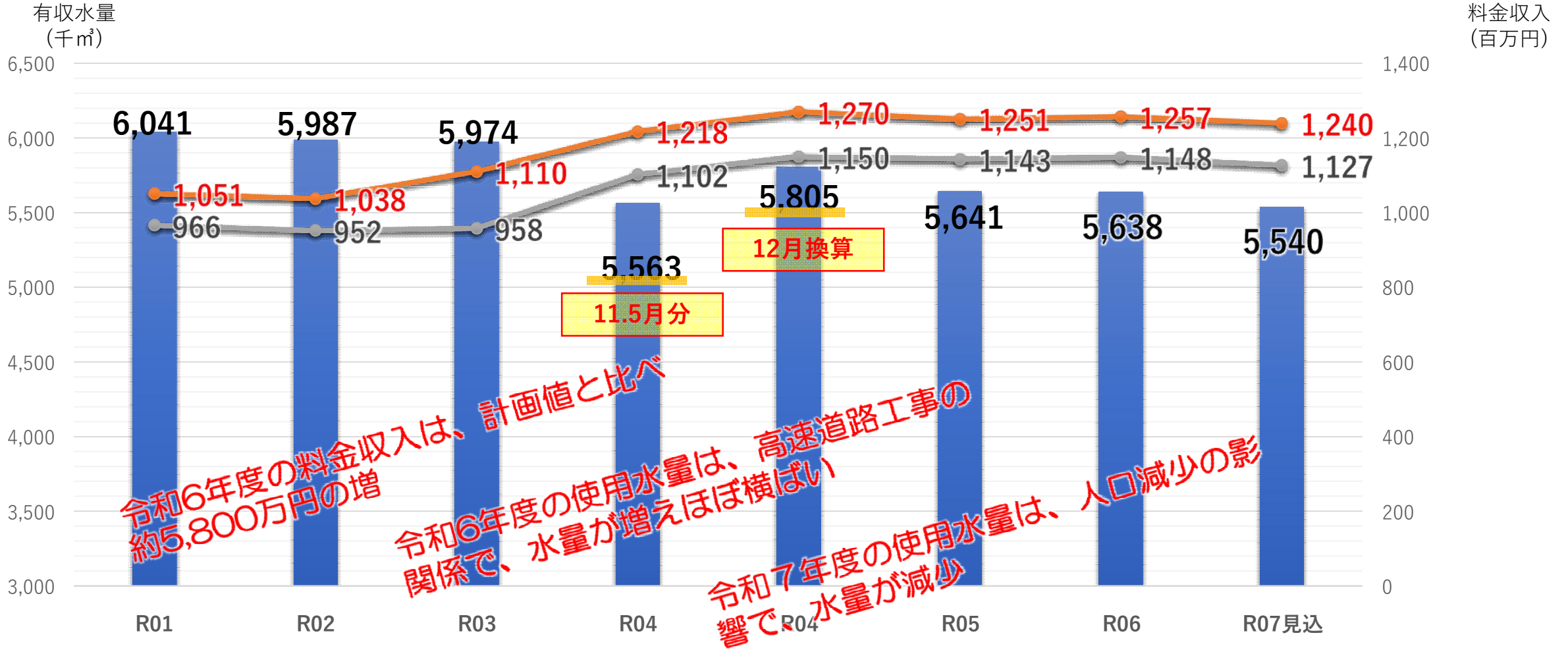
R７～R３平均　**△８９，４５１トン（毎年減少）**

８9，451トン × 204円 ＝ 18，248，000円（年平均の給水収益減少額）

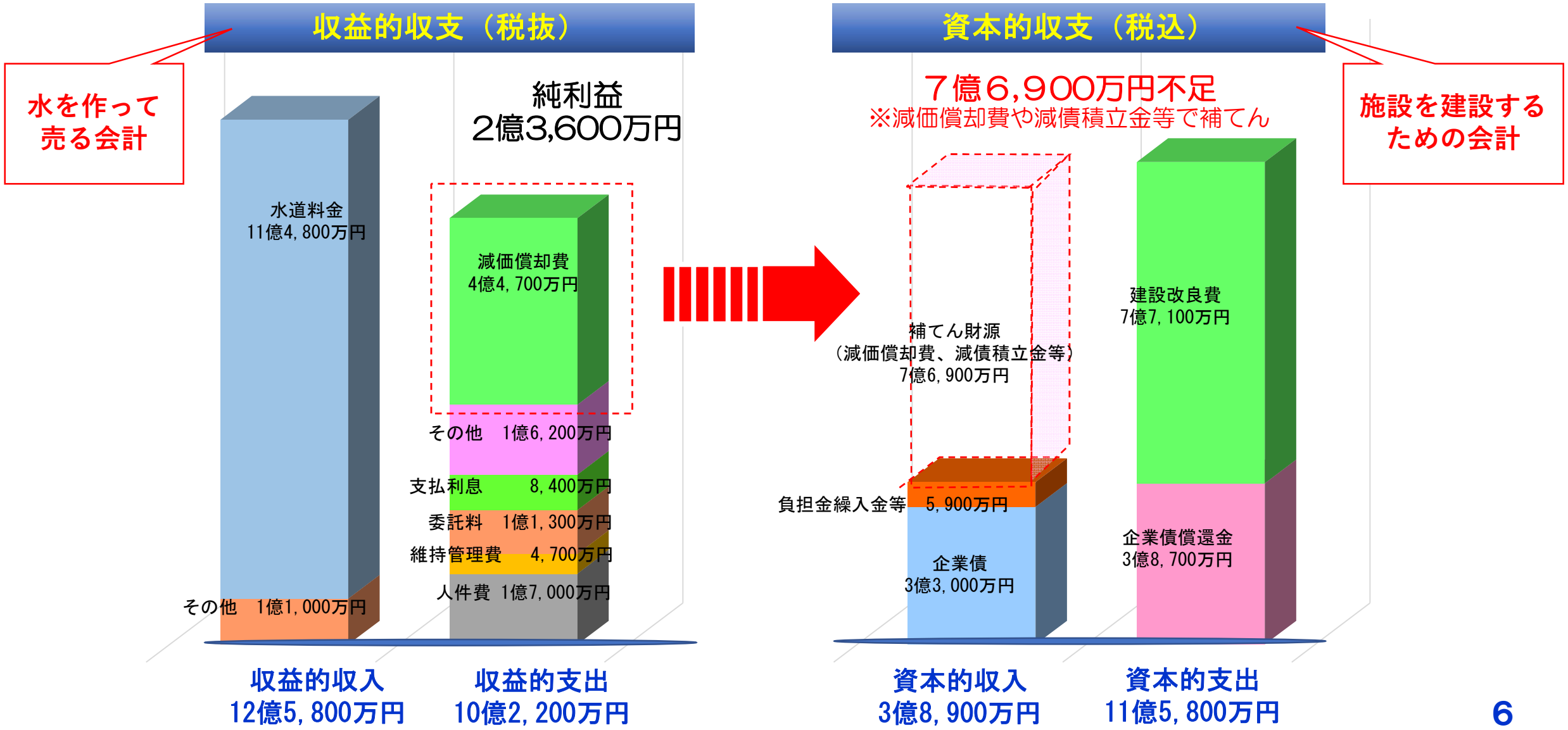
【参考】700人 × 0.385トン（１人分の１日当たり） × 365日×204円 ＝ 20,066,970円
（減少数で換算した場合）

①　水道使用水量の推移と予測

※令和4年度決算は、2か月検針に変更した影響もあり11.5か月分の有収水量となっています。



②　収益的収支と資本的収支の状況（令和６年度決算）



3　財政状況

●収益的収支（税抜）

区分	令和６年度	令和５年度	増減
収益的収入	1,257,981千円	1,251,036千円	6,945千円
収益的支出	1,021,856千円	1,014,565千円	7,291千円
差引（純利益）	236,125千円	236,471千円	△346千円

○主な増減理由
・収入～R6は東九州自動車道路工事の臨時料金収入の増加
・支出～人件費や物価高による動力費の増によるもの

●資本的収支（税込）

区分	令和６年度	令和５年度	増減
資本的収入	388,966千円	480,535千円	△91,569千円
資本的支出	1,157,477千円	1,239,103千円	△81,626千円
差引（収支不足）	△768,511千円	△758,568千円	△9,943千円

○主な増減理由
・収入～国庫補助金【繰越資金扱い】・起債借入額の減
・支出～国庫補助事業の翌年度繰越による建設改良費の減

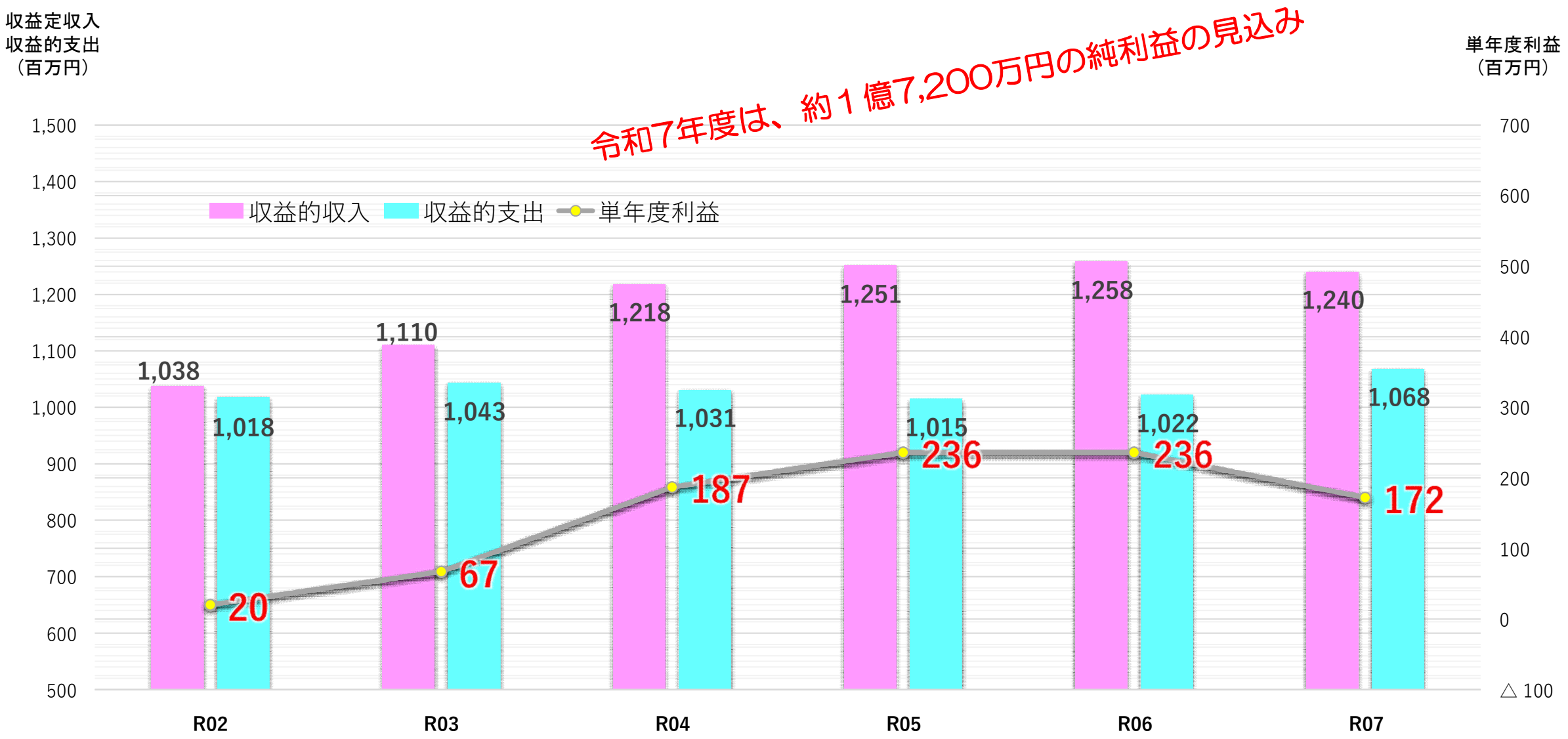
資本的収支不足額の補てん

補てん財源	令和６年度	令和５年度
過年度分損益勘定留保資金		
当年度分損益勘定留保資金	401,176千円	413,133千円
過年度分消費税資本的収支調整額		
当年度分消費税資本的収支調整額	60,224千円	68,165千円
建設改良積立金取崩額		
繰越工事資金	60,000千円	121,000千円
減債積立金取崩額	247,111千円	156,270千円
合　計	768,511千円	758,568千円

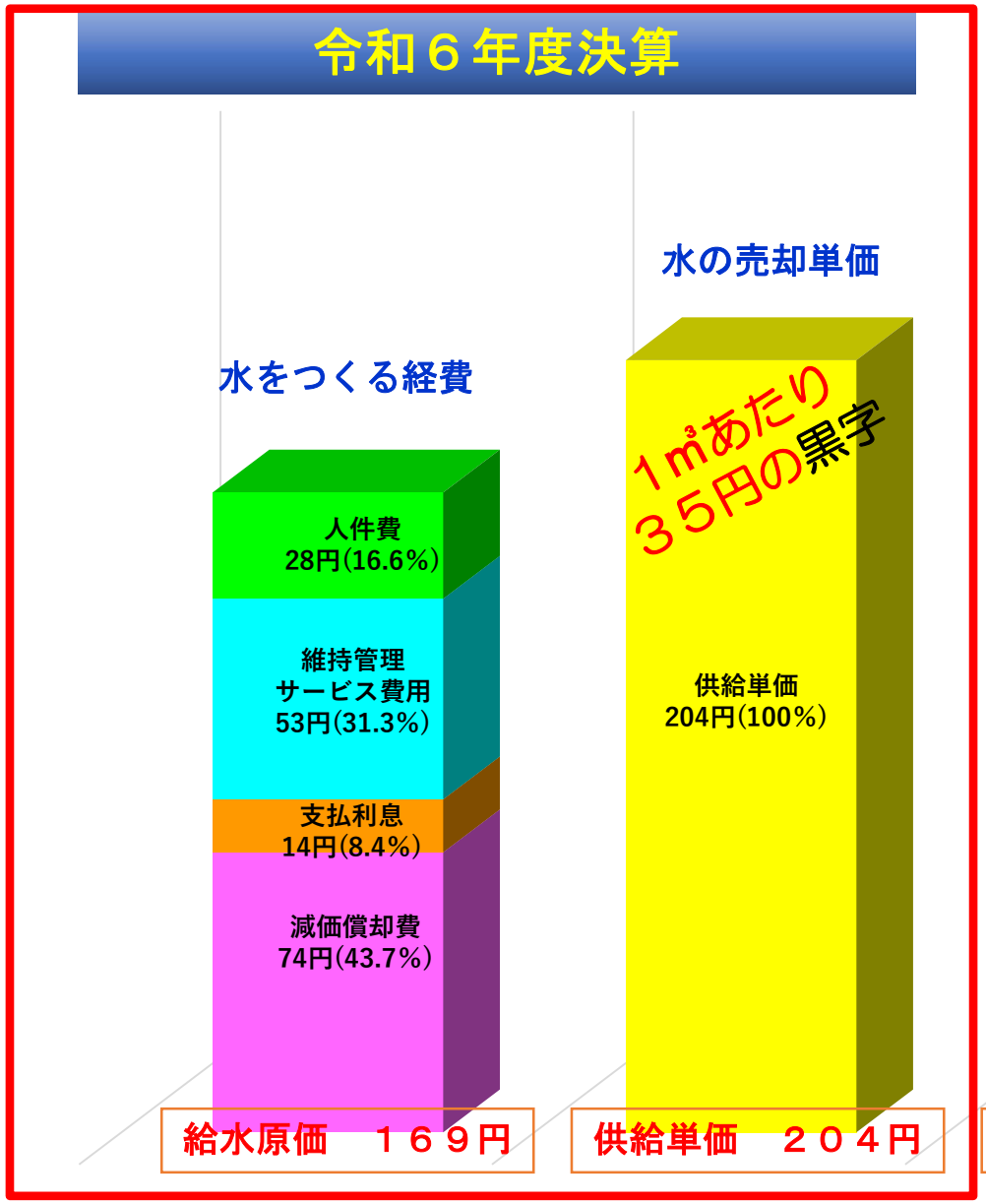
基金積立金残高

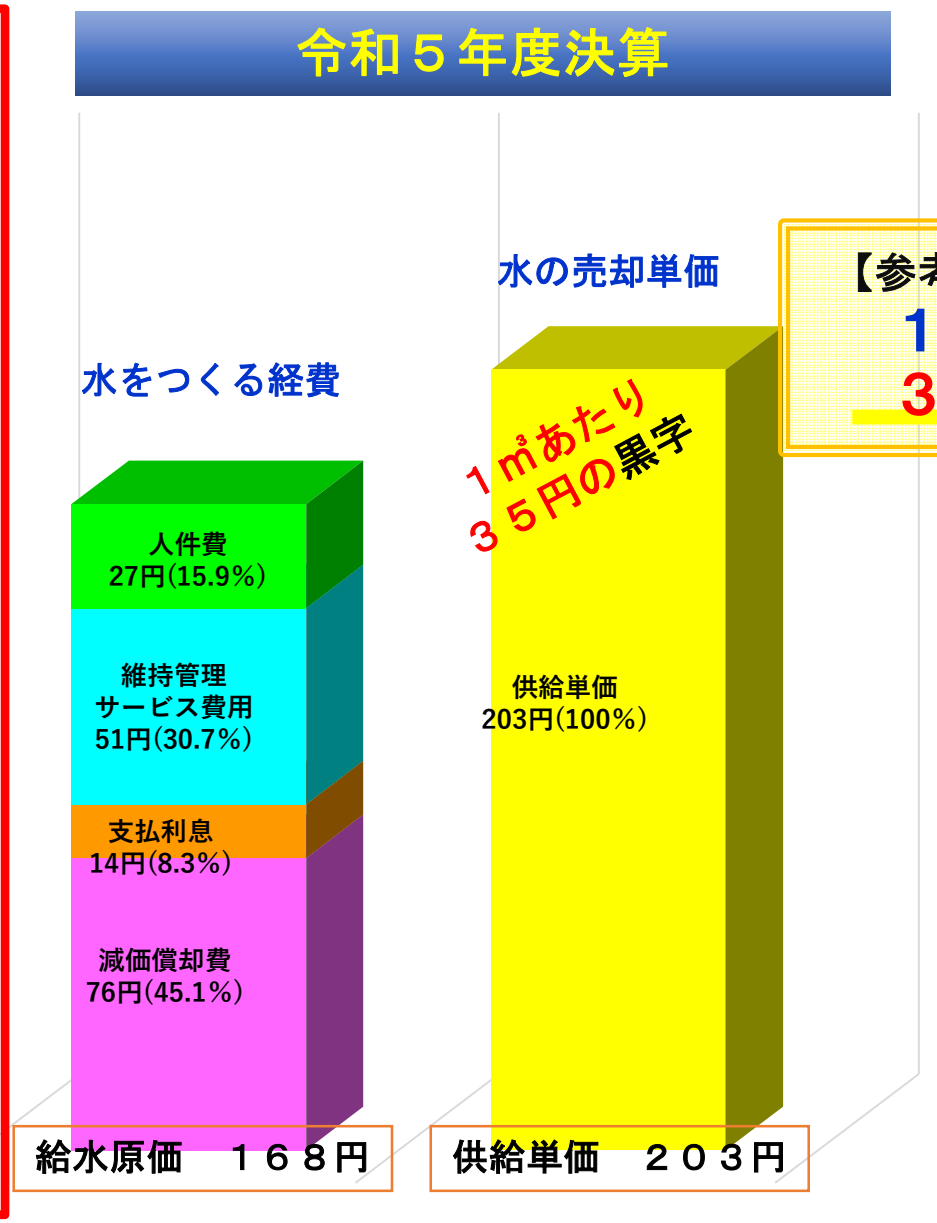
	令和６年度末	令和５年度末
減債積立金	436,271千円	500,000千円
建設改良積立金	100,000千円	100,000千円
合　計	536,271千円	600,000千円

③　収益的収支状況の推移と予測



④　水をつくる経費（給水原価）と水の売却【供給単価】の状況

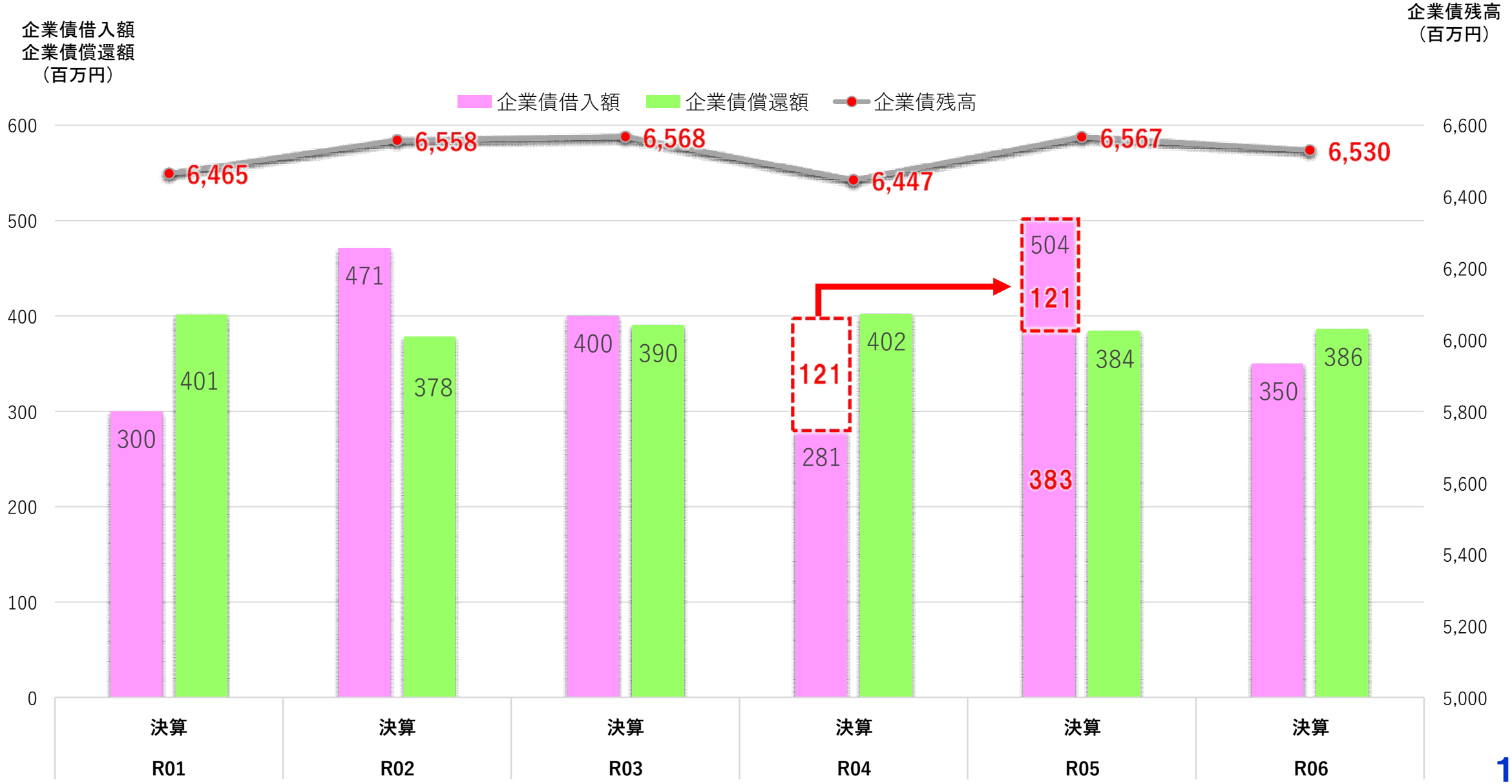




【参考】令和３年度
１㎥当たり
３円の赤字

⑤　企業債の状況

【令和６年度末　企業債残高】　約６５億３，０００万円
※令和4年度の事業繰越により、令和5年度は借入額が増加



①老朽管更新・新設	
工事	１３件 〇白岸５号線配水管布設替工事（星倉二丁目） 〇伊十川線他1路線配水管布設替工事（北郷町郷之原乙） 〇西町団地１号線配水管布設替工事（南郷町西町）　　他
事業費	１６１，８４４千円

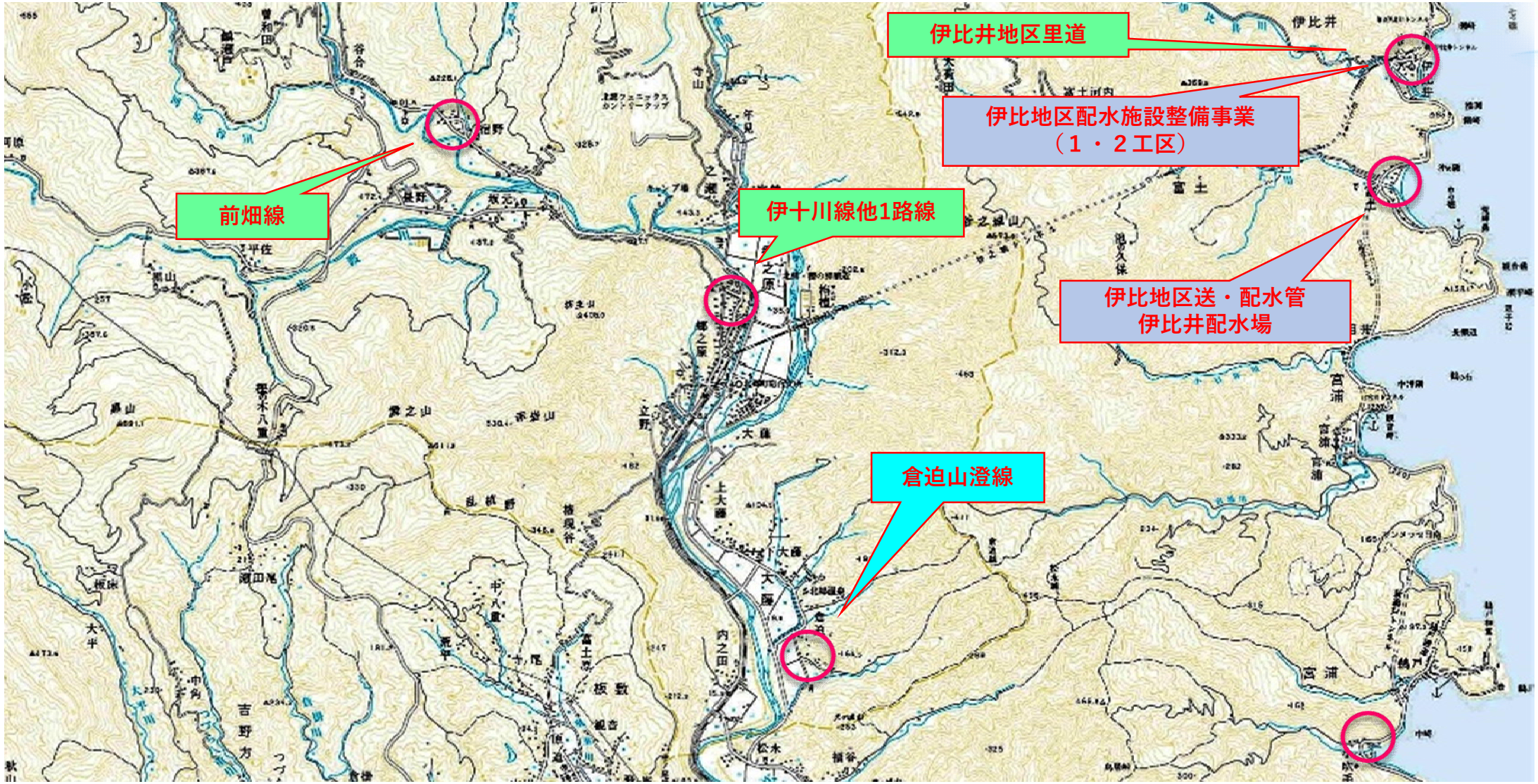
②耐震管整備	
工事	３件 〇吾田配水池系基幹配水管耐震化工事（中央通一丁目他） 〇風田星倉線配水管耐震化工事（大字星倉） 〇倉迫山澄線配水管耐震化工事（北郷町大藤甲）　他
事業費	２０３，９２５千円

③水道再編	
工事	２件 〇南郷送・配水管布設工事（南郷町中村甲） 〇南郷送水管舗装工事（南郷町中村甲他）
事業費	１２０，２３７千円

④旧簡易水道再編	
工事	４件 〇伊比井地区配水管布設工事（１工区）（大字伊比井） 〇伊比井配水場整備工事（大字富土）
事業費	２１２，００６千円

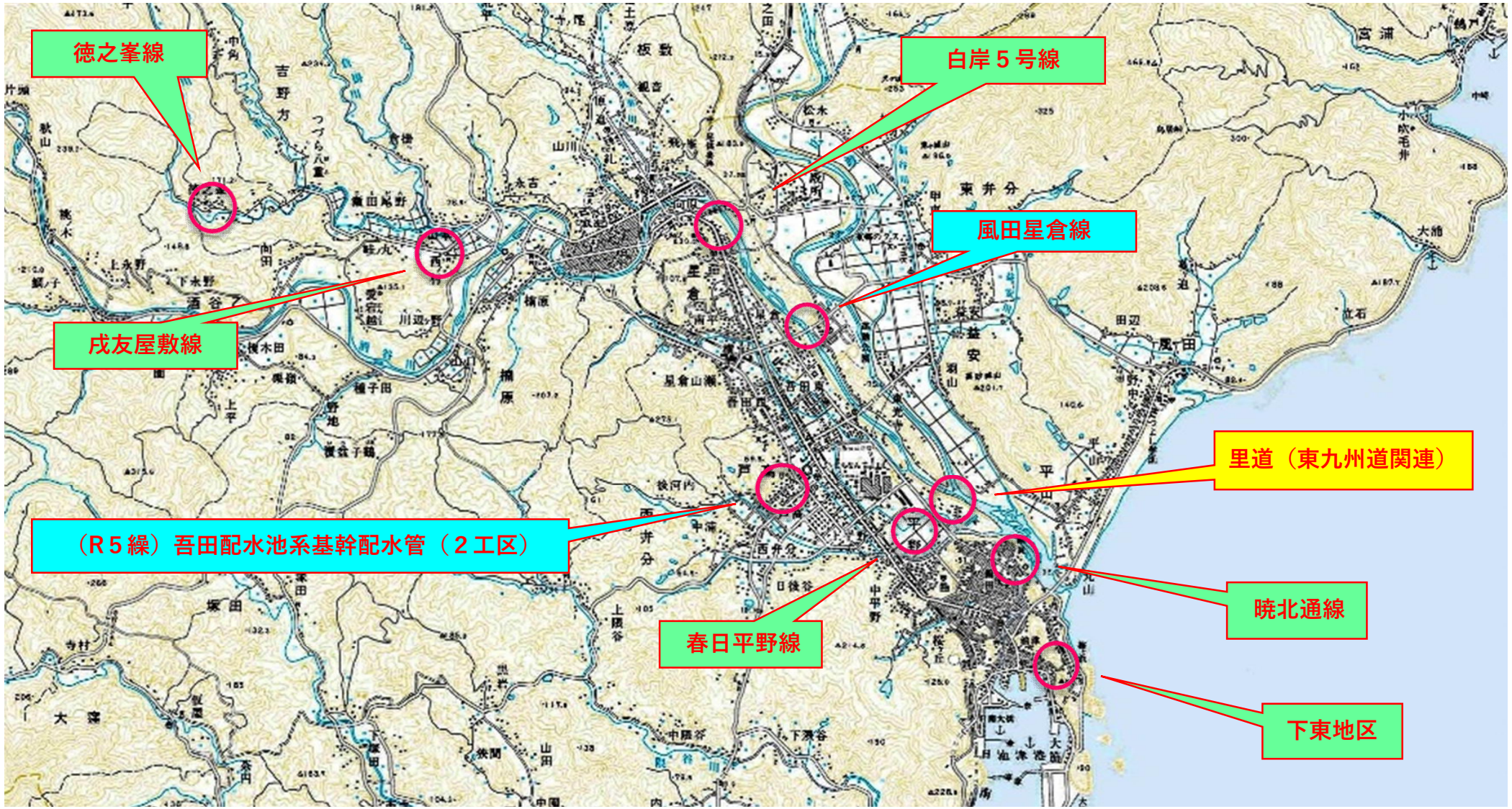
⑤一般改良	
工事	１件 〇里道配水管布設替工事（東九州自動車道関連移設）（大字平野）
事業費	２，０１６千円

令和６年度　水道事業実施箇所（北郷・日南）



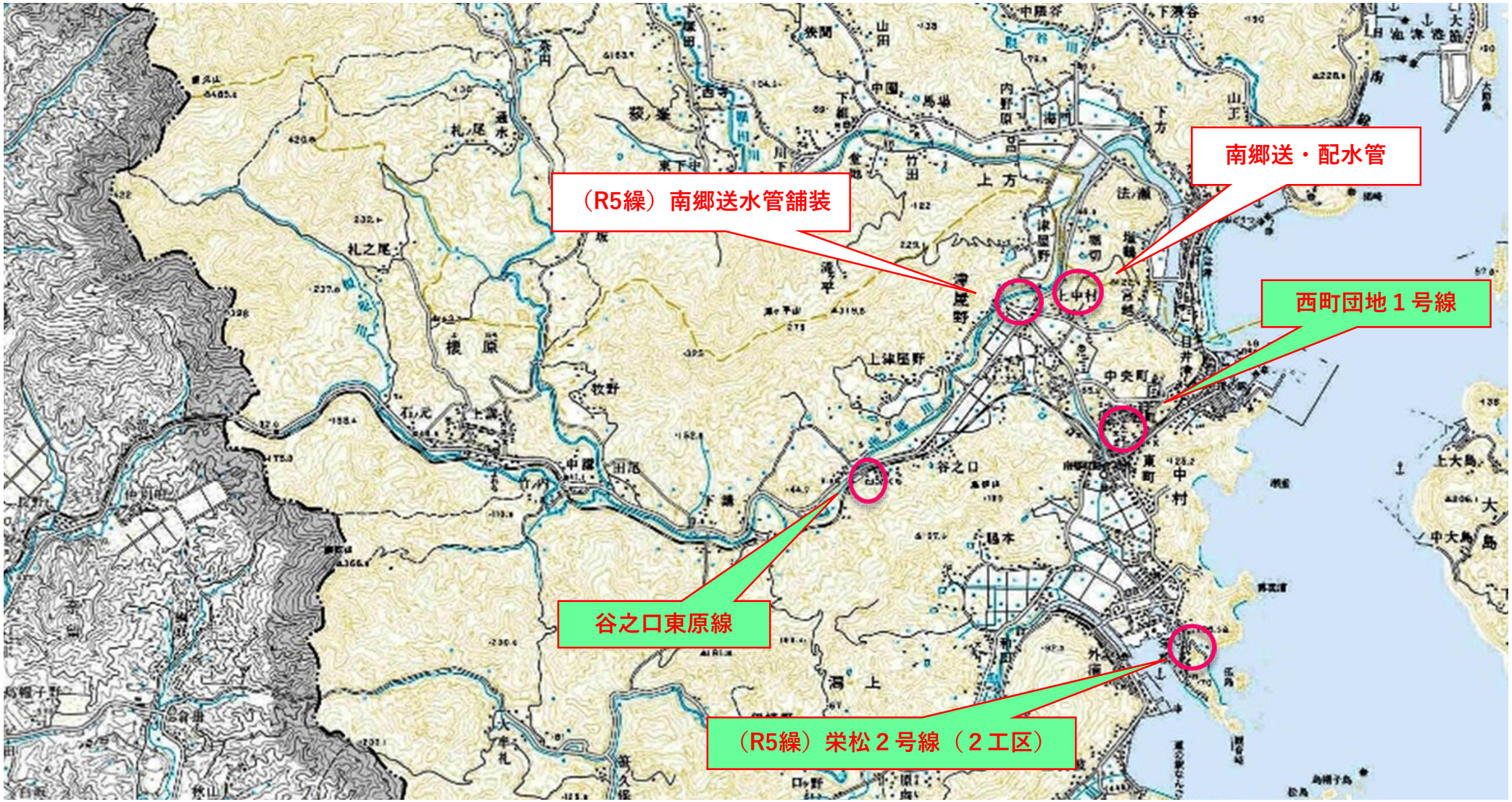
〇一般改良　〇老朽管更新　〇耐震　〇水道再編　〇旧簡水

令和６年度　水道事業実施箇所（日南）



〇一般改良　〇老朽管更新　〇耐震　〇水道再編　〇旧簡水

令和６年度　水道事業実施箇所（日南・南郷）



〇一般改良　〇老朽管更新　〇耐震　〇水道再編　〇旧簡水

伊比井配水場整備工事

工事場所　大字富土地内

工事内容　配水池築造（SUS・126㎥）　N=1式
　　ポンプ設置（送水用）　N=2基
　　発電機設置（非常用）　N=1基

工事費　189,526千円

伊比井配水場整備工事

着 工 前

完　成